



2018年12月3日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應義塾大学主催

「第43回小泉信三賞 全国高校生小論文コンテスト」受賞者発表

本学主催の「第43回小泉信三賞 全国高校生小論文コンテスト」の受賞者が決定いたしましたのでお知らせいたします。表彰状授与式は、2019年1月10日（木）、「第184回福澤先生誕生記念会」のなかで執り行います。1月10日は本学の創立者である福澤諭吉の誕生日にあたり、毎年誕生記念会を開催しています。

1. 本コンテストについて

慶應義塾大学では、1933年～1947年まで慶應義塾長を務め、優れた文筆家でもあった小泉信三博士の没後10年を記念し、1976年から全国の高校生を対象とした小論文コンテストを開催しています。その目的は、小泉博士の人格と業績を後世に伝え、青少年の文章表現能力の向上に寄与することです。今年度は385篇の力作が寄せられ、5名の審査委員による厳正な審査の結果、5名の受賞者が決定いたしました。

2. 課題について

1. 家族 2. 文学は社会の役に立つか 3. 理系、文系
4. 「お金」の近未来 5. 今の時代に『学問のすゝめ』を読む

以上5つの課題から1つを選び、6,000～8,000字の長文で自由に論じてもらう形式で、5月から9月にかけて募集しました。

3. 受賞者について**小泉信三賞** (1名)

○稲垣 早佑梨 (いながき さゆり) 愛知県/聖霊高等学校2年 【選択課題: 2】

「『文学は社会の役に立つか』と問う社会を問う」

次席 (1名)

○鷺山 拓見 (わしやま たくみ) 静岡県/浜松日体高等学校2年 【選択課題: 1】

「『家族』を拓く」

佳作 (3名、五十音順)

○佐藤 蘭美 (さとう らみ) 神奈川県/湘南白百合学園高等学校2年 【選択課題: 1】

「家族と延命治療について」

○早坂 章 (はやさか あきら) 奈良県/天理高等学校1年 【選択課題: 5】

「平成最後の高校生にとって『学問のすゝめ』は有用か」

○宮下 凜 (みやした りん) 神奈川県/フェリス女学院高等学校2年 【選択課題: 3】

「現代日本における『市民』のあり方」

4. 表彰状授与式(第184回福澤先生誕生記念会)の概要

日時: 2019年1月10日(木) 午前10時30分～12時30分

場所: 慶應義塾大学三田キャンパス西校舎ホール (<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>)

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、文化部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先 慶應義塾広報室(並木、豊田)

TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640 Email: m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>